

様式 3

令和元年度 第 1 回学校関係者評価報告書

鳥取県立境港総合技術高等学校

校長 田 中 宏 明

評 価 日		令和元年 7 月 8 日 (月)			
委 員	氏 名	年齢	性別	資格・所属等	委員長
	木 村 一 也	5 9	男	境港市立第二中学校長	○
	阿 部 泰 典	6 7	男	境港市余子公民館長	
	安 藤 和 子	6 4	女	境港市立あがりみち保育園長	
	小 湊 由 夏	5 1	女	元 P T A 副会長	
評 価 ・ 提 言				学校の所見・改善策等	
1. 前年度の最終評価について ・前年度の評価は概ね適切である。 ・「専門的資格取得の促進と魅力ある学科づくり」の評価はAでも良いのではないかと。 ・学校の教育目標が達成できるよう、課題解決に向けて取り組んで欲しい。 2. 前年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の状況について ・「総合技術フェア」などの取組で、学科間の連携がうまくとれており、学校の一体化がなされている。 ・各科が特色のある事業を行うことにより、生徒が自分の科に誇りをもち、専門性を深めている。 3. 今年度の評価計画について (1) 目標設定について ・さまざまな取組を通して、子ども、高齢者、健常者、障がいのある方を問わず、コミュニケーションがとれる人材を育成して欲しい。 ・今年度、「業務改善の取組」が評価項目に追加されたことは、良い取組である。 (2) 目標達成のための取組について ・職場では専門部門単独で業務が完結することはない。他部署との連携は必須であり、その意味でも学科間連携はよい取組である。 (3) 評価基準及び評価指標について ・自己評価の評価指標は適切である。 4. 学校運営や予算に関する提言 ・とても多くの事業が実施されている。時間外業務などの縮減も鑑み、事業の見直しを図る中で、生徒の育成につながる学校運営を行って欲しい。				1 基本的な生活習慣をしっ かり身につけながら、学力 向上、豊かな人間性の育成 を図り、専門人材の育成に 向けた取組の充実を図りたい。 2 科連携や地域との連携を 充実させ、自信を持って地 域に貢献できる人材の育成 を図るとともに、取組を積 極的に P R し、本校の活動 を広く県民に周知したい。 3 ・さまざまな取組を通して、 生徒の自尊感情の醸成や人 間性の育成を図るととも に、教職員の業務改善に取 り組み、時間外勤務時間の 削減に努めたい。 ・学科間連携、学校間連携、 地域連携などを通して、社 会人として必要な総合的な コミュニケーション力を身 につけさせたい。 4 予算の効果的な執行に努 め、生徒の主体的な活動を 一層進め、学校の活性化を 図りたい。	

